

第1部 SOHO事業者交流会

星野村役場 大集会室

<http://www.mfj.co.jp/hoshino/index.html>

13:30～14:30

「九州ちくご 先端の田舎暮らしプロジェクト」発表

発表：ちくごSOHO研究会

*メンバーご紹介は裏面に

14:30～16:30

交流会スタート

*名刺、事業チラシなどをお持ち下さい。

*事業PRしたい方は、申込時にその旨をお知らせ下さい。

(参加料) 無 料



星野村

第2部

夜なべ談義

池の山荘

<http://hoshinofurusato.com/ikenoyamaso/home.html>

17:30～

テーマ「先端の田舎暮らし」

「田舎」について、いろんな人が、いろんな価値観を、語り合う
場です。テーマに興味がある方、どなたでもご参加下さい。

*申込時に宿泊希望の有無をお知らせ下さい。

(参加料) 1,000円 (別に宿泊代 9,500円)



主催：筑後田園都市推進評議会

(事務局)福岡県広域地域振興課

電話092-643-3177

「ICT」時代の到来で、どこにいても、どこに住んでも仕事をする事ができるような時代になってきました。今までのようなワークスタイルに振り回されないで、仕事をしながら田舎ローカル生活を満喫することも可能になりました。そのスタイルとして、この「SOHO」という働き方が、さまざまなところで注目されています。

県と筑後16の市町村でつくる「筑後田園都市推進評議会」でも、平成20年から、ちくごらしい「SOHO」スタイルについての研究が始まりました。ここでご紹介する「ちくごSOHO研究会」では、今日まで「SOHO」と「田舎」に関する様々な論議を重ねてきました。

「ちくごらしいSOHO」って一体どのようなイメージでしょう?「SOHO」って、「WEBデザイン」だとか「プログラミング」とか・そんなイメージが強いではありませんか?でも、それだけじゃ、この「ちくごらしい」とは言えません。仕事の内容も限られてしまいます。このちくごには、癒される自然や景色、おいしい食べ物と、そしてすばらしい技術を持つ伝統工芸と・たくさんの「すごいモノ・ヒト」がいっぱいです。その「すごいモノ・ヒト」から、いろんな仕事をつくる可能性を「SOHO」は持っているのではないのでしょうか?SOHOが持つIT情報発信、デザイン、マーケットなどのもろもろのスキルやセンスが、この筑後だからこそ発揮できるのではないのでしょうか?

田舎ローカル暮らしはかわいい!楽しい!ということと一緒に発信しましょう。作りだせる仕事もあり、田舎ローカル暮らしも楽しむ。そんなヒントがたくさんです。ご参加お待ちしております。

交流会にはメンバーも参加します。

ちくごSOHO研究会メンバー紹介

浅羽雄一 http://www.monjayaki.com/willow/w_top.htm
江副直樹 <http://bunbo.jp/>
高山美佳 <http://www.asubaru.or.jp/asunabi/model/town/takayama.html>
田中由紀 <http://www.ym-net.info/>
吹上剛一 <http://www.i-d.co.jp/>
藤原恵洋 <http://www.design.kyushu-u.ac.jp/~fujirusi/profile.htm>
山下永子 <http://tenjin.keizai.biz/column/31/>

お申し込み・お問い合わせ

筑後田園都市推進評議会事務局 (福岡県広域地域振興課第3班)

福岡市博多区東公園7-7 (県庁内)

電話 092-643-3177 FAX 092-643-3164

担当 田代 e-mail tashiro-c3181@pref.fukuoka.lg.jp

参加申込フォーム

- 氏名
- 携帯番号
- e-mail

参加希望を記入して下さい。

3月29日(日)

第1部 交流会 () PR (する しない)

* 申込状況により多数の場合は調整させていただきます。

第2部 夜なべ談義 () 宿泊 (する しない)

* 記入された個人情報は、この事業の実施目的以外には使用しません。